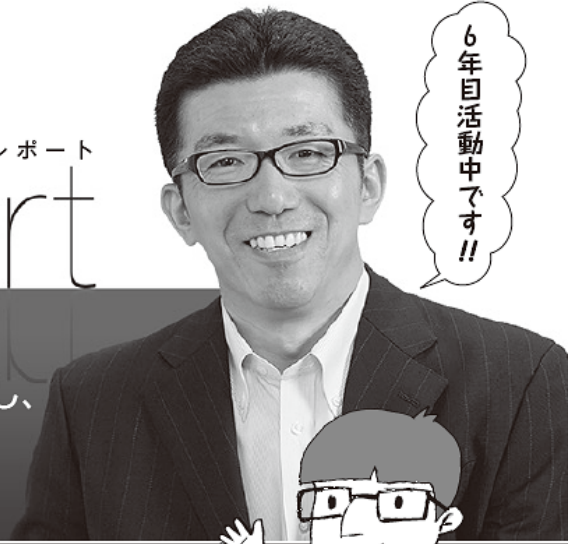


「世界にたったひとつの奈良」の実現に向けて
サラリーマン横井の活動をお伝えします

よこいレポート

YOKOI Report

6年目活動中です!!



奈良市議会議員の横井雄一でございます。
「サラリーマンが普通に政治に参画できる奈良」の実現を目指し、
小さなことから少しずつ、いつもみなさんの身近にいる
政治家として活動してまいります。

みなさんの声を議会で質問しました

① リニア新駅ができたらどうなるの。

【27年 3月議会】



横井の質問

リニア誘致活動は支持する。だが、奈良市民にとってどんなメリットがあるかを具体的に示すべきでは。

仲川市長の答え

奈良県の観光経済を豊かにするには奈良市以外では成立しない。具体的な経済効果等は調査中だが、わかり次第報告する。

さらに要望しました!

今後数十年にわたって誘致のエネルギーを維持するためには、どの産業がどれだけの効果があるのかといった、具体的な未来図を示すべきと要望しました。

② もっと奈良県と連携して。

【27年 3月議会】



横井の質問

今年1月、奈良市内の4地区(※)のまちづくりは、奈良県と一緒に人とお金を出し合って進めていこうという協定が結ばれたが、計画性を持って進めることができるのか。

※4地区…奈良公園周辺地区、大和西大寺駅周辺地区、八条・大安寺周辺地区、平松地区

仲川市長の答え

市は総合政策課が窓口となって進める。地区によって事業の性格が違うため進め方は異なるが、奈良県との人事交流も行いながら進めていく。

さらに要望しました!

一年度一年度、計画性を持って県の予算を確保し、緻密に進めてほしいと要望しました。

③ 奈良町の交通安全対策。地元の意向を汲み取って!

【27年 3月議会】



横井の質問

今年1月、奈良町の一部道路を「車両通行止め」にする実験をしたが、通行者の評判と今後の展望は。

市民生活部長の答え

実験時のアンケート調査では約8割の人が通行規制を肯定している。本格実施は、奈良警察と協議し、地元の意向を十分踏まえて検討したい。

さらに要望しました!

アンケートに答えられたのはたまたま通りがかった歩行者で、地元で商売をされている方の意見は反映されていない。警察行政の施策を丸呑みするのではなく、地元の意向を汲み取るべきと要望しました。

